

## 第6学年 社会科学習指導案

日 時 平成25年11月8日(金) 4校時  
学 級 6年4組 男子16名 女子15名 計31名  
場 所 6年4組教室  
授業者 教諭 齋藤 英明

### 1 単元名 平和で豊かな暮らしをめざして

### 2 単元について

#### (1) 教材について

本単元は、『小学校学習指導要領』2内容(1)のケ「日華事変、我が国にかかわる第二次世界大戦、日本国憲法の制定、オリンピックの開催などについて調べ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことが分かること。」を受けて設定されている。

本単元の学習は、日本国憲法の制定、オリンピックの開催などの歴史的事象を取り上げ、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことが分かるようにすることをねらいとしている。

我が国は、終戦を迎え戦後の厳しい生活に耐え、戦争や原爆の悲惨さを乗り越え、明るく豊かな生活を願い、国際社会に復帰し、20年足らずという短期間でオリンピックを開催するまでに至っている。この努力を重ねた先人たちの苦労や思いが、自分たちの生活につながっている点に気付かせることで、歴史的な見方や考え方を深められる教材であると考えられる。

#### (2) 児童について

児童は6年生から始まった歴史学習に興味をもち、歴史上の人物や時代背景などの学習に意欲的に取り組んでいる。社会科の学習についてのアンケートをしたところ、社会科の学習を「好き・どちらか」として好きと答えた児童は87%であった。理由としては、「歴史を知ることが楽しい」「歴史上の人物に興味がある」というものが多かった。しかし、反面、「資料を読み取ることが苦手」という子や「資料の読み取り方がよく分からない」と資料活用力に苦手意識をもっている子もいた。

前単元「長く続いた戦争と人々の暮らし」の学習において日本がアジア・太平洋地域において、アメリカを中心とする連合軍との戦いに敗れ、国民が大きな被害を受けたことを学習してきた。また、日本が中国をはじめとする東アジア諸国に大きな損害を与えたことについても学んできた。これらの学習を通して児童は、当時の様々な立場の人々の気持ちについて考えることにより、戦争が与える影響を広い視野からとらえることができるようになってきている。しかし、戦後の日本についてはアメリカに占領されたことや日本国憲法が平和的な内容であるという知識はもっているものの、それらは断片的なものである。戦争で被害を受けた日本がどのように発展してきたか、国民生活がどのように向上していったかということに対して理解している児童は少なく、関心も高いとは言えない。また、学習内容が現在の自分たちの生活とつながっているという意識が低い児童も見受けられる。

(3) 指導にあたって

本単元の学習は、戦後の厳しい生活から人々はどのように復興を成し遂げたかを写真などの資料を読み取らせることで理解させたい。そして、時代が変わっていった頃の人々の平和を願う気持ちや復興に対する思いにも気付かせていきたい。

また、どの児童にも見通しをもって調べられるように資料を意図的に提示しながら主体的に調べることができるようにしていきたい。さらに、調べたことや考えたことを伝え合う際は児童の発言からもどしたり、つなげたりしながら、社会的事象に対する見方や考え方を深めさせていきたい。

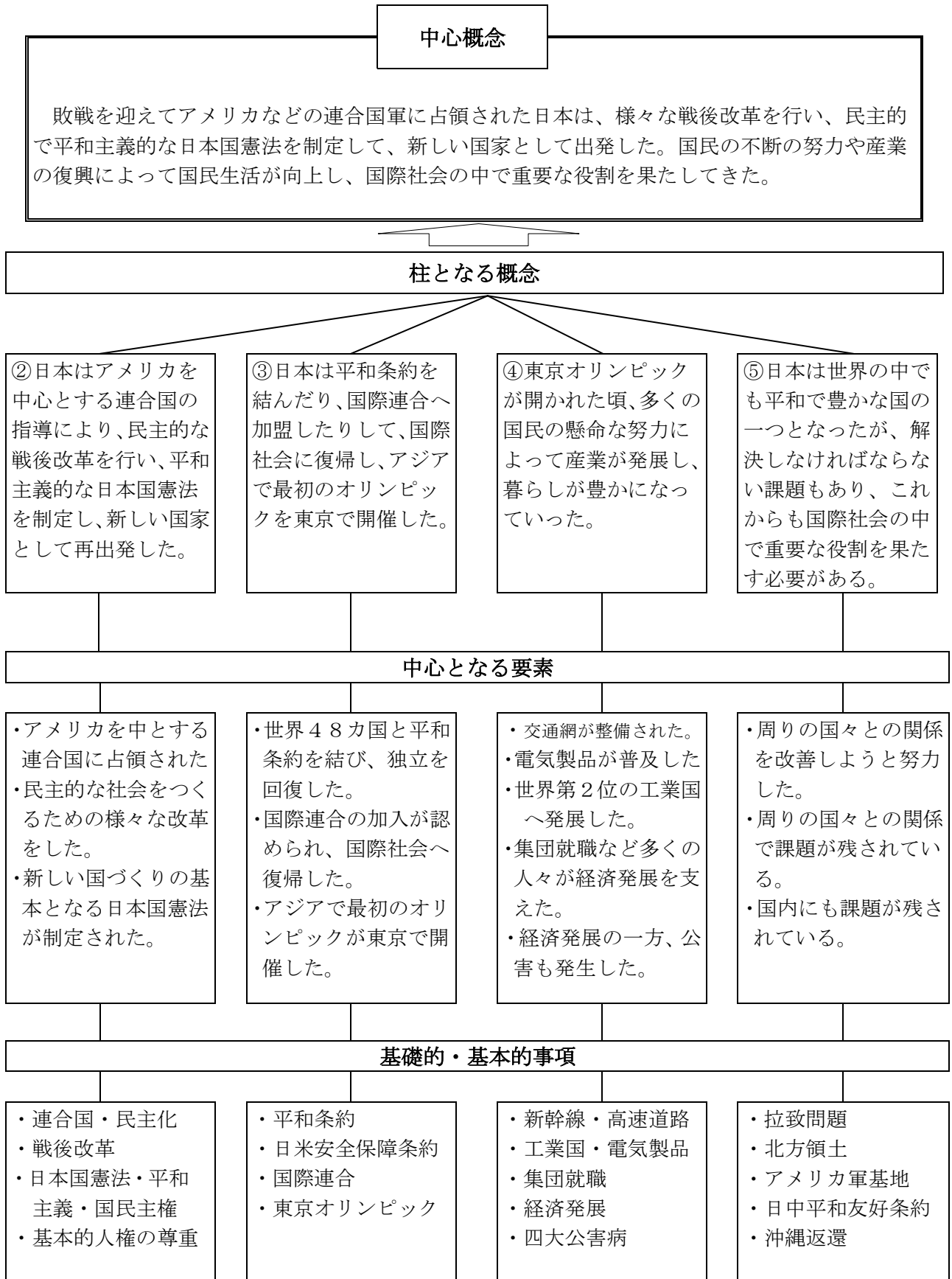
さらに資料を読み取る基礎技能を高めるために写真、年表、グラフ、地図などの資料を視点を与えて読み取らせ、背景、経緯、結果をとらえさせていきたい。また、思考・判断を深める発問を組み入れ、学んだことを解釈・再構成させ、交流させることで、戦争の厳しい生活から復興を成し遂げた頃の人々の気持ちを考え、多くの人々が平和を願いながら努力を続けたことが今の私たちの生活につながっているということにも気付かせていきたい。

3 単元の目標と評価規準

	目 標	評 価 規 準
社会的事象への 関心・意欲・態度	○ 我が国の戦後の歩みに関心をもち、進んで調べようとするとともに、日本の未来について考えようとする。	・ 我が国の戦後の復興の過程や諸外国との関係、人々の願いに関心をもち、進んで調べようとするとともに、未来の日本のあり方について考えようとしている。
社会的な 思考・判断・表現	○ 戦後、我が国が民主的な国家としてどのように変わってきたのか、また国際社会において果たしてきた重要な役割とこれからの日本について、考えたことを表現することができる。	・ 戦後の我が国の、平和で民主的な国づくりと国民生活の変化、また国際社会において果たしてきた重要な役割とこれから世界の人々とどう生きていくかについて思考・判断したことを適切に表現している。
観察・資料活用 の技能	○ 写真や年表、地図、その他の基礎的資料を効果的に活用して、戦後の我が国の様子について、調べたことをまとめて表現することができる。	・ 写真や年表、地図、その他の基礎的資料を効果的に活用して、戦後の国づくりや国民生活の向上について、読み取ったりまとめたりしている。
社会的事象 の知識・理解	○ 戦後の我が国が民主的な国家として出発し、国民生活が向上したことや国際社会において重要な役割を果たしてきたことを理解することができる	・ 戦後の我が国が平和で民主的な国家を築き、国民生活が向上したことや国際社会において重要な役割を果たしてきたことを理解している。

4 単元の構造図

第6学年 「平和で豊かな暮らしを旨として」学習内容の構造図



5 単元の指導・評価計画（6時間）

時間	目標	○…学習課題 ・…主な学習活動	評価規準 【評価の観点】 (評価方法)
1	戦争直後の人々の暮らしについて調べ、単元の学習問題を作ることで学習の見通しをもつことができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">戦争が終わったところ人々はどのような暮らしをしていたのだろう</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争直後の人々の暮らしの様子について、写真を見たり資料を読んだりして調べ、まとめる。</li> <li>・戦争が終わったとき人々はどのような願いをもったか考える。</li> </ul>	戦争経験者からの聞き取りや資料の活用など、戦争が終わった後の日本の社会の変化に興味・関心をもって調べている。 【関心・意欲・態度】 (ノート・発表)
2	我が国の戦後の民主的な改革と平和主義的な日本国憲法を制定することにより、新しい国として出発したことを理解する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">戦争が終わって、日本の社会はどのように変わっていったのだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後、連合軍の指示のもとで政府が民主的な社会をつくるために様々な改革を行ったことがわかる。</li> <li>・日本国憲法の特色について調べ、平和と民主主義が日本の進む方向として定められた意義について考える。</li> <li>・戦後の様々な改革はどのようなねらいをもって行ったことなのかを考える。</li> </ul>	民主的な国家を目指して様々な改革を行ったことを理解している。 【知識・理解】 (発表・ノート)
3 本時	東京オリンピックの開催を通して、日本の独立や戦後の復興について調べ、これらのことが国内外に及ぼした影響について考えたことを表現することができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">なぜ、日本はオリンピックを開くことができたようになったのだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦後の日本の歩みをとらえる。</li> <li>・日本はアジアで初めてのオリンピックを開き国際社会で大きな地位を占めるようになったことに気づく。</li> </ul>	オリンピックを開くことができた理由を、日本の国際的立場や国内の様子の変化から考え、表現している。 【思考・判断・表現】 (発表・ノート)
4	産業の発展と国民生活の変化について調べまとめたことを表現することができる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">なぜ日本の産業は飛躍的に発展していったのだろう。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ産業が飛躍的に発展し、家電製品が普及し交通網が整備されていったか考える。</li> <li>・産業が発展する一方で、公害問題が深刻になったことがわかる。</li> <li>・産業の発展は日本にとって良かったことなのだろうか。</li> </ul>	復興を願う国民の努力によって産業が発展していった様子や国民生活の変化を資料から読み取っている。 【技能】 (発表・ノート)

5	日本と周りの国々がこれからどのような関係を築いていけばよいのか考え、表現することができる。	<p>日本と周りの国々とのこれからの関係について考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで学習してきたことをもとに、日本と周りの国々との関係について考え今後の課題について話し合う。</li> <li>・日本は周りの国々とどのような関係をつくればいいか。</li> <li>・歴史的事実を忘れず、お互いの国を尊重し友好や信頼の関係を築いていくことの大切さについて考える。</li> </ul>	日本と周りの国々がこれからどのような関係を築いていけばよいのか考え、表現している。 <b>【思考・判断・表現】</b> (発表・ノート)
6	平和を願う日本人の一人として、世界の国々の人々と共に生きていくことについて考えたことを表現することができる。	<p>日本人として、これからの日本のあり方について話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和を願う日本人の一人として、これからの日本のあり方や自分がどのように関わって生きていくかについて考え、伝え合いながら、自分の考えをレポートにまとめる。</li> </ul>	世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さを考え、表現している。 <b>【思考・判断・表現】</b> (レポート)

## 6 本時について (3 / 6)

### (1) 本時の目標

東京オリンピックの開催を通して、日本の独立や戦後の復興について調べ、これらのことが国内外に及ぼした影響について考えたことを表現することができる。

### (2) 本時の評価規準

評価の観点	評価規準	支援を要する児童への手立て
社会的な 思考・判断・表現	オリンピックを開くことができた理由を、日本の国際的立場や国内の様子の変化から考え、発表している。	戦後、日本が置かれた立場を確認し、その立場がどのように変わったか考えさせる。

(3) 展開

段階	学習内容・学習活動	指導上の留意点	◇評価 ・準備物
<p>つかむ</p> <p>7分</p> <p>ふかめる</p> <p>33分</p>	<p>1 学習を想起する。</p> <p>2 学習課題をつかむ。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">なぜ、日本はオリンピックを開くことができたのだろう。</div></p> <p>3 予想を立てる。                      ・オリンピックを開催するのに終戦直後の日本に必要なことは何か考える。</p> <p>4 オリンピックが開かれるまで、日本はどのようなことを行ったかを調べる。                      (1) 「国外との関係」                      日本はどのように独立を回復し、国際社会へ復帰したのかを調べる。                      (2) 「国内の様子」                      オリンピックが開かれるまでの産業の発展を調べる。</p> <p>5 オリンピックが開かれることを日本国民はどのように思っていたのかを考える。                      ・調べたことから当時の日本国民の思いや願いを考える。【グループ】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年に東京オリンピックが開催されることを知らせ、本時の学習に意欲をもたせる。</li> <li>・戦後19年後の1964年にも東京オリンピックが開催されたことを確認し、終戦後の日本の様子と比較させながら学習課題をとらえさせる。(焼け野原、バラック、米軍の統治下)</li> <li>・戦後19年で、オリンピックが開催できたのはなぜなのかについて考えさせる。</li> <li>・前時までの学習を生かした予想を立てさせる。</li> <li>・戦争に敗れたことで日本はどうかを考えさせる。</li> <li>・教科書に下線を引かせる。</li> <li>・サンフランシスコ平和条約、国連への加盟、産業の発展から世界の国々に認められ、国際社会への復帰をしたことがオリンピックの開催につながったことに気付かせる。</li> <li>・復興を成し遂げ、経済が発展していくことへの喜びやこれからの期待をもっていたことに気付かせる。</li> <li>・戦争の厳しい生活から復興を成し遂げた頃の人々の気持ちを考えさせ、多くの人々が日本の発展を願いながら努力したことが今の私たちの生活につながっているということにも気付かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京大空襲後の写真</li> <li>・東京オリンピックの写真</li> <li>・教科書</li> <li>・平和条約の調印写真</li> <li>・国連加盟の写真</li> <li>・新幹線開通写真</li> <li>・高速道路</li> <li>・東京タワー</li> <li>・VTR</li> </ul>
<p>まとめる</p> <p>5分</p>	<p>6 課題のまとめをする。  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">日本は国際社会へ復帰でき、国内の復興が進んだ。国民は発展を願い、努力をしたのでオリンピックを開くことができた。</div></p> <p>7 学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学んだことから考えたことや感じたことを書かせる。</li> </ul>	<p>◇オリンピックを開くことができた理由を、国外との関係や国内の様子の変化から考え、表現している。                      (発言・記述)</p>

(4) 板書計画

